

# 上質空間が広がるマリナーが誕生!! 西浦マリナーオープニングレセプション開催!!

6/22(SUN) in Nishiura Marina



1963年日本で2番目のマリナーとしてスタートした西浦マリナーが半世紀の時を超え、歴史と伝統を継承しリニューアルオープンした。場所はニッポンチャレンジのベースキャンプがあった愛知県蒲郡市の最西端の西浦町。海からのアクセスでは伊良湖岬から15マイル北東、三河湾の中心にあたる西浦半島の西側、西浦漁港の南に位置する。マリナーのコンセプトは、「居心地のいいマリナー」そして、「海好きが集まる語らいのマリナー」。インテリアは、ダウンイーストの田舎にありそうな、歴史を感じられる趣のある空間になっていた。メインサロンは薪ストーブを中心に、古材を使った内装で落ち着いたフォトギャラリーに変わった。フォトギャラリーにはあの日本を代表する海洋フォトグラファー矢部洋一氏の作品が展示されている。海やヨットの美しい写真を見ながら寛げ、また気に入れば購入し、お気に入りの写真を手元に飾ることもできる。冬でも訪れ、薪ストーブの暖かさに包ま

れながら、写真を楽しんでほしいというマリナーの願いが伝わってくる。150番目の「海の駅」にも認定され、ビジターの受け入れ体制も整い、日本沿岸、伊勢志摩や三河湾をクルージングした時に、フォトギャラリーに立ち寄ることもできる。そして、「居心地のいいマリナー」のため、オーナーズサロンには寛げるソファとライブラリー。そして、ビリヤードが用意してある。海が荒れて出られない日や、寒い冬、船を整備に訪れるだけでもいい。多くのオーナーがマリナーを訪れ、仲間と楽しめる空間を作り上げている。そして、一番の特等席はテラスだ。風光明媚な三河湾の海を眺めて寛ぐには最高のスペースで、シーブリーズに当たりながら、テラスの椅子に腰掛け海や山を見ているだけで、幸せなひとときを過ごすことができる。そんなマリナー訪問者全ての人たちを受け入れる、日本には数少ないおもてなしの心のあるマリナーに海から陸から、訪れてほしいと思う。



取材協力 西浦マリナー 愛知県蒲郡市西浦町大山26 0533-57-3735



三河湾が一望出来る開放的なテラスはこのマリナーで最高の特等席だ。

